



歴史と芸術に寄り添う

～町並み竹灯り たけはら憧憬の路～

10月28日・29日、町並み保存地区を中心として、町並み竹灯り たけはら憧憬の路が開催されました。雨の中の開催となり、残念ながら中止されたイベントもありましたが、2万3千人もの人々が来場されました。

日が暮れて、多くの家の軒先に飾られた家紋提灯や竹のオブジェに光が灯ると、より町並みの歴史を感じることができました。

また、酒蔵やお寺で行われた音楽イベントはとて興味深く、幻想的な「舞書パフォーマンス」や「傾舞-kabuku mai」、そして竹原をモチーフにした絵画やアニメーションの展示も開催され、芸術に満ちあふれたイベントとなりました。

まだまだ「たまゆら」大好きです！ ～ももねこ様祭 2017～



10月28日、竹原駅前商店街でももねこ様祭2017が開催されました。当日は雨で、残念ながらパレードは中止。しかし、国内のみに留まらず、海外からも大勢のたまゆらファンが竹原に集結しました。「アニメで地域の活性化をしたい」と熱く語ってくれた学生も。商店街を活用した屋内ステージでは声優のトークショーが行われ、とても賑やかなイベントになりました。

竹原の景色、芸術家にはどう映る？ ～比治山大学とのコラボレーション～

11月3日から5日まで、上吉井家住宅で比治山大学短期大学部美術科の学生による作品展示が行われました。

●勇山 瑠奈さん

懐かしさと寂しさの流れる町だと感じ、やわらかい絵にしたいと思いました。



●田中 佑貴さん

平穏な日常の中にこそ、心奪われるような綺麗なものがあることを忘れないという思いを込めました。

●持田 恵さん

趣がある景色とうさぎを並べると、竹原の魅力が強く伝わるかなと思い描きました。



ティータイム

12月、とても寒いですね。自転車で通勤していますが、寒くて耳が凍りそうです。年齢を重ねるにつれ、「一年」という時間の感覚が少しずつ短くなってきているような気がします。今年も残り1か月。一日、一分を大事に過ごしていきたいですね。(よ)

※人のうごきは、れんらく板に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)